

## 平成26年度第1回松山地域協議会議事録

日 時 平成26年8月7日(木)午後13時30分～15時5分  
場 所 松嶺コミュニティセンター講堂  
出席委員 15名  
1号委員 小野 與一、志田 節子、富樫 茂、後藤 吉史、  
齋藤 壽子、池田 重悦、富樫 一行、門脇 秀行、  
遠藤 俊三、  
2号委員 白旗 泉  
3号委員 日野 健吾  
酒田市出席者 松山総合支所長 池田 成男  
学区改編推進室長 大沼 康浩  
建設産業課長 樋渡 由  
警防主幹 大井 一晃  
建設産業課長補佐 石塚 裕  
地域振興課長補佐 柿崎 弘志  
地域振興課長補佐 佐藤 均  
地域振興課主査 石川 亮一  
欠席委員 4名  
難波 きみ子、佐藤 玲子、村山 安子、佐藤 正信  
傍聴者 1名

### 議事日程

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 議事録署名委員の選出
- 4 議 事
  - (1) 救急車による搬送について(資料1)
  - (2) 平成26年度地域づくり事業の進捗状況について(資料2)
  - (3) 6月議会の報告について(資料3)
  - (4) 夜間の受付体制について(資料4)
  - (5) 庄内橋の架け替えについて(資料5)
  - (6) そ の 他
- 5 そ の 他
- 6 閉 会

## 【協議の概略及びその結果】

本年度第1回の地域協議会であり、「救急車による搬送」、「今年度地域づくり事業の進捗状況」について説明があり、その内容について意見交換が行われた。また、「6月議会」、「夜間の受付体制」、「庄内橋の架け替え」について報告が行われた。

### 1. 開 会

佐 藤 委員の皆さん全員揃われましたので、ただ今から平成26年度第1回松山地域協議会を開催いたします。本日の会議につきましては、概ね2時間程度を目途としておりますのでよろしくお願いいたします。門協会長よりご挨拶申し上げます。

### 2. あいさつ

門 協 会 長 本日は暑い中地域協議会に参加いただきありがとうございます。今年は梅雨が明けたと同時に台風12号が発生し、南陽市あたりが被害を受け、また、台風11号が南大東島付近を通過しているようですが、これについても山形県に大雨注意報が発令されているようですので、予報を聞きながら対策を考えていかなければならないと思います。

今年度第1回の地域協議会ですが、新年度になって4カ月が経過しておりますが、これまでの状況を事務局より説明を受けご審議していただきたいと思っております。

### 3. 議事録署名委員の選出

佐 藤 議事録署名委員につきましては、地域協議会設置条例施行規則第5条第2項及び申し合わせ事項によりまして、今回は小野與一委員にお願いしたいと思っておりますがいかがでしょうか。

「異議なし」の声

佐 藤 それでは、小野與一委員に議事録署名委員をお願いしたいと思います。議事につきましては、協議会設置条例第6条第2項の規定によりまして、門協会長から議長をお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

### 4. 議 事

門 協 議 長 議事に入る前に、支所長の方から警防課から「救急車による搬送について」説明をお願いした趣旨についての発言がありますのでお願いします。

支 所 長 ～警防課にお願いした趣旨を説明～

門 協 議 長 初めに、(1)「救急車による搬送について」を議題とします。警防課より説明をお願いいたします。

大 井 主 幹 ～資料1「救急車による搬送について」に基づき説明～

門 脇 議 長 有難うございました。ただ今の説明につきまして、委員の皆様から質問やご意見はありませんか。日野委員お願いします。

日 野 委 員 松山地区では年間何名くらいの方が救急車を利用されていますか。

大 井 主 幹 平成 25 年のデータになりますが、松山地区では 245 件の救急隊が出動しております。すみませんが追加よろしいでしょうか。

大 井 主 幹 今、救急隊だけの説明をしましたが、この基準は消防隊だけが守るものではありません。医療機関側でもこの基準を守らなければなりません。したがって日本海総合病院では、重症患者でなければ受け入れませんよという主旨で皆さんが直接救急外来を受診されたとしても、今の時間帯ですと開業医の先生が開いていますよということで、お断りをされているということも聞いております。消防だけがこの受け入れ基準を守っているものではなく、医療機関側もこの基準を守っているということをご理解を頂きたい。

門 脇 議 長 日野委員、ただ今の説明でよろしいでしょうか。

日 野 委 員 了解しました。

門 脇 議 長 その他に質問やご意見はございませんか。

富 樫 委 員 救急の手を借りる前に開業医から日本海病院に紹介され継続診療している場合でも拒否されるわけですか。

大 井 主 幹 決して拒否ではありません。救急隊が行って観察をした結果緊急性が認められない場合はこの基準に従いますよということです。ですから開業医の先生が既に紹介をしているという場合であれば連絡を取り合っただけで搬送をすることになります。その段階で受入側が拒否をするということはありませんが、基本的には紹介を優先することになります。

富 樫 委 員 患者や家族の希望というものは重視されないということになりますか。

大 井 主 幹 希望というものはほとんど大病院志向とっております。そうすると 6 千件がすべて日本海病院ということになります。正直、希望を叶えたいと思っておりますが、それを全部聞いてしまうとパンクをするということになりますので皆様に納得していただくしかない。重症な時に受け入れていただけないということになります。日本海総合病院で受入ができなくて当時の市立病院に回った救急隊があります。そういうことがまた起きてしまいます。せっかく地区に三次医療機関という最後の砦ができたのに、受入ができないという事態は招きたくないなと思っております。

富 樫 委 員 重篤性という判断ですが、家族からすれば目を白黒すればこれは危ないと思うのが普通だと思うんですが、ここにあるバイタルサインはどのような症状なのか、家族の不安の解消も必要だと思いますが、階段から落ちたから救急といった問題は別として、確かに通常でないというような場合家族が危ないと感じるような場合の判断基準なのか伺いたい。

大 井 主 幹 大変申し訳ありませんが皆さんにお渡ししたのは抜粋したものでありまし

て、観察の項目としましては、まずは意識状態を見ます、呼吸状態を見ます、それから脈拍の状態を見ます、それから心電図、色々な物のデータを見ます、それを照らし合わせますと一定基準以上は重篤性・緊急性があらわれるようになっていきます。現場でご家族に説明させていただいています。後は、山形県の方で救急車を呼ぶか迷っている場合のための専用電話窓口があります。そちらの方に電話していただければ、それは救急車を呼びなさい、あるいはかかりつけのお医者さんに行きなさいとアドバイスをされるようになっていきます。

門 協 議 長 富樫委員、ただ今の説明でよろしいでしょうか。

富 樫 委 員 了解しました。

門 協 議 長 その他に質問やご意見はございませんか。ないようですので、お忙しい中警防課の方からお出で頂いておりますので退席させていただきます。

門 協 議 長 次に、(2)「平成 26 年度地域づくり事業進捗状況について」を議題とします。事務局より説明をお願いします。

池田支所長 ~資料 2「平成 26 年度地域づくり事業進捗状況について」に基づき説明。~

門 協 議 長 有難うございました。ただ今の説明について気まして、委員の皆様から質問やご意見はありませんか。

小 野 委 員 若者定住と子育て環境に配慮したまちづくりということで、先般、新聞に酒田市の緊急対策・少子化現象対策、山形県が平均で 28.5%の減少率が酒田市内では 36%になるということで、酒田市の庁内を横断した形で対策をとっていくだとマスコミ報道がされ、各ライフステージにおいて支援策を決めることになっていきますので、その辺の支所との絡みなり、具体的にどのような形で進めていくのか支所長が把握されている範囲でお知らせ願えればと思います。

もう一点は、花いっぱい運動であります。私が去年発言させてもらいましたが、旧松山地区については、花いっぱい運動に取り組んだ経過で、町の中の交通島に花を植えて来ている、途中、私が地域協議会の委員になってからかなり予算が減額されたということは、時代の流れなり予算の配分なりで理解できない訳ではないのですが、私が提案したのは一年草より一部多年草に切り替えすることを提案させていただきました。私の自治会では、去年私がかかり水かけをしたという報告をさせてもらったのですが、われわれどういう知恵を出せるかということです。5月に花壇に苗を植えるわけですが、その前段に咲く花、アヤメを最上川橋の橋のもとに植えています。市でも写真を撮りに来て観ていたようです。私も片町に行ってみました、スイセン植えたりチューリップ植えたり苦労しているし、まして交通島がかなり空き地になっているが、予算がないからとそのままにしておくのではなく、多年

草という提案をさせていただいた。ひまわりは高いからそれは不適である。何もされていない交通島がありますので、予算がなければなりになり多年草を植えて街がきれいになる方策を提案しましたがその後どうなっているのか教えていただきたい。

池田支所長 大変申し訳ありませんが、子育て支援については、詳細について情報が入ってきていませんのでお答えすることができません。それから、花いっぱい運動の多年草への一部切り替えについては、今後、さらに検討させていただきます。

小野委員 一点目ですけれども庁内を横断した形で対策をとって、ホームページに出していくとしています。今朝見てきましたが7月末の会議の内容は掲載がされていませんでした。そのくらい進めていくとの新聞報道でした。本部だけでなく各支所もあるわけです。方策をとっていくというアドバルーンを上げて実が伴わなければならないと思います。緊急課題ということはわかりますので、本部としても支所に情報提供していただき、本部からも松山地区の実態などを情報収集して取り組んでいただきたい。他の町では、子育ての具体的支援事業をやっていますので、保育園に通えない子どもに紙芝居を読み聞かせといった、各ライフステージにおける支援策をお願いします。

門協議長 事務局として、次回の時までには詳細な説明をお願いします。

池田支所長 承知しました。

門協議長 他にございませんか。白旗委員をお願いします。

白旗委員 松山げんき創造事業のことですが、コミュニティビジネスの手法を用いてということで、地域住民とか行政とかや商工会などの色々な人たちが力を合わせて地域の活性化を図るということで色々な項目が並んでいますが、この松山地区で一番狙っているのは何なのか、そういう賑わう場面を創るのか、外から人を引っ張ってくるのか、地域の人達に交流活動の場を提供するのか、その狙いを教えていただきたい。それからもう一つは、地域振興事業の松山地域の観光物産事業実行委員会負担金とありますが、事業内容がどこか新しく変わったものなのか、この予算をどういうところにつぎ込んでいるのか、新規の事業なのか、今までどおりのことなのか教えてください。

門協議長 それでは事務局の説明をお願いします。

池田支所長 げんき創造事業につきましては、地域の人も地域の資源を活用して人口の交流拡大と活性化を図っていききたい。NPO法人を立ち上げて事業を展開していこうということになっています。地域内の人からも参加して頂かなければなりませんし、地域の外からもどんどん来ていただくような事業展開していきたい。目玉はということでしたが、組織を運営していくためには、資金確保というものが必要になってきます。どこをターゲットにしていくかについては組織で検討中であります。

樋渡課長 観光物産協会負担金について、これまで行ってきた事業内容と変わりはありません。5月12日に観光物産協会松山支部の決算総会を行いました。その後5月19日に松山地域観光物産事業実行委員会を組織し、その中で、事業の大きな柱となる「眺海の森音楽祭」、「夏まつり」、「産業フェア」を分科会方式で実施することを確認したところです。

門協議長 白旗委員、ただ今の説明でよろしいでしょうか。

白旗委員 松山げんき創造事業では、経済活動と言ったらいいんですか消費活動を含めて発展させていこうというのか。そうした時にツアーという企画に対しては、実施状況はどうだったのかお知らせください。

池田支所長 それぞれ事業を展開してまいりましたが、周知方法としては学校にお願いして生徒さんに配布してもらいました。その他に広報であったりホームページに掲載したりの方法で周知活動を行いました。その結果、募集開始とともに1～2日で募集人員が満員になる状況で、逆にお断りしなければならない状況でありました。松山夜の探訪ツアーということで、眺海の森に上がった後で山寺の「ほたる」を見ていただいて喜ばれています。アンケートでもまた来たいとの意見をいただいています。

門協議長 白旗委員、ただ今の説明でよろしいでしょうか。

白旗委員 了解しました。

門協議長 その他にございませんか。富樫委員。

富樫委員 地域づくり予算について説明を聞いていますが、「創作紙芝居教室」ですが、これは希望者だったのですか、募集したのですか。松山地域の伝統的文化を残すには、地域としての一つのストーリーを創りながら、その中にどうという紙芝居を求めるか。地域としての資源となるようなものを創ってもらえるのかなという感じをしていたのですが、参加者に個人的な学習をさせるという主旨だけで終わっているのかお聞きしたい。それから、げんき創造事業の中でツアーを色々組んでいるわけですが、地域との関わりがほとんどないわけですが、地域に対する情報がない。話を聞いてみると山寺でやっている昆虫の森づくりのそこにも来るということで、急きょ足場を整備する作業をやったわけですが、地域との情報交換もやっていただき地域と共有しないと持続性がないのではないかと。事務局が考えている地域資源とは松山地域の何をリストアップしているのかわからない。その辺をもう少し教えていただければと思います。これからも計画があるわけですので考慮したらと思います。参加人数を教えてください。

池田支所長 参加人数の資料を持ってきておりませんので、次回に報告させていただきます。

富樫委員 住民の方にも情報を流していただきたい。広報には予定表しか掲載されない。広報を地域情報としてももう少し充実していただきたいと意見を申し上げます。

たのですが、一向に変わっていない。広報でこういう事業をやりまして、こうでありましたと言うように教えていただきたい。

池田支所長 紙芝居のストーリー性、松山の歴史という点につきましては、初日の午前中に講師の先生の方と打合せを行っています。今回初めてということもあって2回目、3回目と事業展開をしていきたい。それからげんき創造であります。地域への情報がない、何をしているのか不明なところがある、地域との関わりがないといけないというご指摘を頂いたわけですが、これまでげんき創造事業として行ってきた事業につきましては、私たち支所の職員もお手伝いしながら行ってきたものであります。これからNPO法人の立ち上げも始まってきまして本格的になった場合は、ボランティアとして地域の方々からもご協力を仰ぎながら進めていかなければならない。その際はよろしくお願ひします。

富樫委員 もう直ぐ来年度予算の要求の時期に入るわけですが、地域づくり予算について協議会で事前に意見交換する約束にあったと思うが、今回は経過報告を伺ったが、地域づくりについては基本となる計画づくりが大切だと思うし事前の意見交換の機会があつて欲しい。これまでの事業内容には、地域づくりというより地域環境を守るための必然的なことにある事業内容が多い。地域の資源を活用した事業を起し交流人口の拡大につなげ地域を賑やかにすることは大切なこと。松山からの情報発信のポイントと金のかける所の視点を捉えて、恒常的に呼び込みとなるような物語的なことを創造して行く必要があると考えます。その意味では、げんき創造事業で取り組んでいる、松山の史跡や自然を発信し、城外からの参加者を呼び込む事業は大変いい事業だと思う。地域を創造する流れを、道筋が見えるような取組みを期待したい。

もう一点、甲冑づくりについて大変よい興味深い事業と受け止めていた。それは松山まつりの武者行列の甲冑がだいぶ傷んでいると聞いている。その補修には相当のお金がかかるとの悩みでもあった。補修技術の習得をかねる事業だとの説明を受けていた。その意味では目的に近い結果が期待されると思いますが、もう一步視点を變えて、出来た甲冑を武者行列で活用する方法を考えてはどうか。地域づくり事業としてと、市民参加の事業化とし、毎年一定の物を手づくりする方法ができないか。祭りを盛り上げる効果にも結びつくと思う。今回は個人所有物の制作で自分の甲冑を作って楽しかった、で終わってしまう。やったことが、地域づくりに尾を引くような仕組みが欲しい感じがします。

池田支所長 様々ご指摘いただきましたが、げんき創造につきましては、私たちの受け止め方としましても、これから先の種まき作業ということで今年度事業を組んでみたところでは。

門 脇 議 長     その他に何かございませんか。ないようですので次に、(3)「6月議会の報告について」を議題とします。事務局より説明をお願いします。

池田支所長     ～資料3「6月議会の報告について」に基づき説明。～

門 脇 議 長     有難うございました。ただ今の説明について気まして、委員の皆様から質問やご意見はありませんか。ないようですので次に、(4)「夜間の受付体制について」を議題とします。事務局より説明をお願いします。

池田支所長     ～資料4「夜間の受付体制について」に基づき説明。～

門 脇 議 長     今事務局から説明がありましたが、この4月からこのように実施してきましたが、住民の皆様から何か聞いたりしたことはありませんか。あまり不便を感じたとの苦情はないでしょうか。

池田支所長     はい、ございません。

門 脇 議 長     他にございませんか。ないようですので次に(5)「庄内橋の架け替えについて」を議題とします。建設産業課より説明をお願いします。

樋 渡 課 長     ～資料5「庄内橋の架け替えについて」に基づき説明。～

門 脇 議 長     有難うございました。ただ今の説明について気まして、委員の皆様から質問やご意見はありませんか。後藤委員どうぞ。

後 藤 委 員     大変関心の高い事業でもありますので、地域の方々に進捗状況も含めてお知らせいただくのが有難いのかと思います。

樋 渡 課 長     工事発注が決まった時期にチラシの回覧か全戸配布を行いたいと思います。

門 脇 議 長     その他にございませんか。日野委員どうぞ。

日 野 委 員     渡られるのは何年後になるのですか。

樋 渡 課 長     平成30年代前半の予定で事業をすすめているところです。。

門 脇 議 長     その他にございませんか。ないようですので(6)「その他」事務局の方で何かありますか。

事 務 局     特にございません。

門 脇 議 長     ないということであります。それではこれをもちまして議事を終了します。長時間にわたりご協力いただきましてありがとうございました。

事 務 局     その他について皆様の方から何かございませんか。小野委員お願いします。

小 野 委 員     8月の広報で特集が組まれて空き家の関係が載っていました。酒田市では1571件、問題ありが517件、危険ありが123件ということで分析されているようです。確かに空き家は所有者の問題です。酒田市も空き家条例を創っていますが、所有者の問題ではあるが条例に従って所有者に対して勧告なり命令できる態勢なわけですので、その前段の文書で気にかかったのは(空き家など)管理や撤去、空き家が原因で生じた被害などに関して、本市で対応す



ることはありません。と言いきっている。ということは所有者も問題ではあるが、問題を超越してそういった社会に対して迷惑をかけているわけですので、酒田市の創った空き家条例が機能しているのか、そういうことも含めての意見です。

事務局　ただ今の件については、意見として受け止めさせていただきます。その他にありませんか。ないようでありますのでこれをもちまして平成26年度第1回地域協議会を終了させていただきます。

## 6 閉 会